

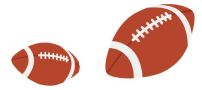
クイーン倶楽部だより 4月号

2024年 第254号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟
 新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
 TEL 0258(66)0070
 FAX0258(66)0447
 URL <http://www.eco-rice.jp/>
 E-mail office@eco-rice.jp




車いすラグビー日本代表選手が 加賀の井酒造で酒仕込み!!



キーワードは復活！

事故で車いす生活になった選手が「日本代表」として復活！
 加賀の井酒造は、糸魚川大火からの復活！
 そして、江戸時代の米で一度は絶滅した「白藤米」の復活。
 それぞれの復活で、夏のパリパラで、金メダルの勝利を目指して仕込み
 ました。仕込んだ日本酒で、ぜひ祝杯を!!
 酒仕込み後は、糸魚川市民交流で車いす体験会も開催しました。



それで
いいのか
医療

その7

突然死と孤独死に多い低血糖発作

医学誌で、開業医伊藤眞一さんの論文を見つけ興味深かったので報告します。14年の間の29名の突然死(11名)と孤独死(18名)の危険因子の分析です。突然死は予期せぬ発症後24時間以内に生じた急死した方、孤独死は当人の住居で突発的に死亡し警察官によって遺体が発見された方、を指します。

分析で関係した因子は、「糖尿病」が両群全員該当でした。うちインスリン使用者は、突然死群は90%、孤独死は68%でした。共に糖尿病期間が長く、最終血糖値コントロール不良者が多い特徴がありました。他の危険因子として、抗血栓療法(血液さらさら服薬)者がやや多いことでした。アルコール多飲、精神科・透析通院既往はあまり関係しませんでした。

これからみると、「糖尿病性低血糖発作」が最大因子といえます。これは糖尿病薬による副作用で「医原性疾患」です。国立国際医療センターの米国科学誌「Medicine」の論文によると、日本での薬物治低血糖での推定入院患者数は、毎年1万6千人から2万2千人で、死亡率は約3.8%(608~836人)と報告しています。血糖値は夜中の三時が最低値となるので、薬物量は夜中の三時値で調整すべきです。血液さらさら薬も糖尿病患者が多いので血糖値と合わせて厳格コントロールは危険です。



中村 信也(なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。
 「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。